

Ｈ２８年度入学生より適用

福井大学医学部における理念・教育目的・人材育成目標

【医学部の理念】

- ① 世界水準の医学ならびに看護学の教育研究を推進する。
- ② 人間形成を基盤に生命尊重を第一義とする医の倫理を体得するとともに、高度な医学・看護学知識を修得し、グローバル社会で活躍できる医療人および研究者を育成する。
- ③ 医学・看護学の進展や人類の福祉に貢献するとともに、地域医療の向上に寄与する。

【医学部の教育目的】

- ・ 福井大学医学部は、理念に基づき、人間形成を基盤に生命尊重を第一義とする医の倫理を体得するとともに、高度に発展した世界水準の医学および看護学の知識を修得し、グローバル社会で活躍できる医療人および研究者を育成する。

* 医学科

- ・ 質の高い臨床能力と生命尊重を第一義とする医の倫理を有し、根拠に立脚した患者中心の医療を実践できる医師や、医学の進展に貢献する高い資質を身につけた医学研究者を育成し、医学・医療の進歩を通じて社会に貢献することを目的とする。

* 看護学科

- ・ 人間理解と倫理性を基盤とし、豊かな人間性と創造性を備え、高度な知識と技術をもち患者中心の看護を実践できる看護専門職および将来看護の分野で指導的役割を担うことができる人材を育成し、地域の保健医療の向上に貢献するとともに、看護学の発展につながる看護学研究を推進することを目的とする。

【学部教育の人材育成目標】

* 医学科

- ① 21 世紀のグローバル社会において高度専門職業人として活躍できる医師・医学研究者を育成する。
- ② 優れたコミュニケーション能力と高い倫理観を備え、患者中心の医療を実践する臨床医を育成する。
- ③ 世界水準の能力と地域を見る目を養い、地域に根差した活動のできる臨床医を育成する。

* 看護学科

- ① 看護の対象となる人間を総合的に理解できる。
- ② 高い倫理観をもち、看護の対象となる人間の権利を守る。
- ③ 健康に関わる諸問題の解決に必要な知識・技術を主体的に学び、創造する。
- ④ 関連領域の専門家と協力し、必要に応じて調整的な役割を果たす。
- ⑤ 看護を批判的に吟味し、建設的・創造的に発展させる。